

社会的養護の充実に向けた具体的施策⑤

(5) 社会的養護を担う人材の確保とその質の向上のための取組

子どもと愛着関係・信頼関係を形成し、自立まで視野に入れたケアを行うことができる人材の確保、その資質のさらなる向上を図るため、以下のような方策が必要である。

1. 施設長、施設職員等の資格要件の明確化

2. 社会的養護に関する専門職や資格のあり方等について検討

3. 都道府県における研修等の体制整備

4. 基幹的な職員の育成及びキャリア形成や適切なOJT等を組織的に行う仕組み

(6) 科学的根拠に基づくケアの方法論の構築

子どもに必要な支援を行うため、子どもや家庭が抱える課題に関するアセスメント方法やこれに基づく実践方法の確立と普及が必要である。

1. これまで行われてきた研究や効果的な取組の事例収集・評価

2. 継続的に研究を支援する仕組み等の研究助成のあり方の検討